



「うわあ、大きい！」

五穀豊穡と子孫繁栄を祈って、大蛇を奉納する『赤松荒神祭』は4年に一度、^{うるうどし}閏年に行われる赤松地区の伝統行事です。

(関連記事は14ページに掲載)

大山の恵みを受け継ぎ、
元気な未来を拓く^{ひら}まちづくり

広
報

だい
せい
せん

4
2012
No.104

主な内容

みんなでやらいや！まちづくり活動報告	2～3
きょういく通信	4～7
急速充電器設置・公共交通からのお知らせ	8
人権のつぼ	9
うるおい通信	10
診療所待合室・こころの健康コーナー	11
まちの話題	12～14
お知らせ	15～19

みんなでやらいや！

(第3回)

～まちづくり活動報告～

大山町未来づくり交流会開催

2月18日(土)、保健福祉センターなわで「大山町未来づくり交流会」を行いました。この交流会は、本町でまちづくりに取り組むさまざまな団体・グループが、お互いの情報共有や連携・協力の呼びかけを行う「交流の場」にしようと企画したものです。

記念すべき第一回の特別ゲストに、元我孫子市長で現在消費者庁長官の福嶋浩彦さん(米子市出身)を迎え、「地域の未来を切り拓く住民参画によるまちづくり」と題してお話をいただきました。



福嶋浩彦さん講演概要



(住民参画によるまちづくりとは)

「地方分権の時代だから、自治体の財政が厳しいから」という理由で住民にまちづくりをお願いするという発想は本末転倒。まちづくりは専ら行政が実施するのではなく、住民が参加して行政と一緒に実施していくほうが地域がよくなる。住民ができるところは全てやる、できないところを税金を払って行政

に実施させるのが本来の姿。地域の公共は全て住民の公共、行政は地域社会をつくる「道具」。

(まちづくりに重要な視点)

これまでの自治体の平均的な姿は、国からの補助金、企業の工場誘致などお金を持ってきてくれる人、お金を落としてくれる人を自治体で奪い合っていたが、こういった方式はもう通用しない。地域の「人材」、「資源」を徹底的に見つめ直し、それを活かしていくところから始めていくことが必要。

まちづくり活動団体からの報告



「御来屋地区会議」
薩摩 浩さん

高齢化の進行や津波の危険を踏まえ、「炊き出し訓練」の実施や高齢者の居場所づくりに取り組むこと、高齢者と若者が一つになれるまちづくりに賛同する団体への協力が呼び掛けられました。



「築き会」
中村隆行さん

町外から移住する人を温かく歓迎し、共にまちづくりに取り組む「サロン」の形成や、町の地域資源を活用し、メンバーの特技を活かしたイベントの開催が表明されました。また、まちづくりに取り組む先輩方によるアドバイスや協力が依頼されました。



「大山やすらぎの里」
浅田明枝さん

地域住民が気軽に立ち寄れる場所の提供や高齢者の健康づくりに取り組む団体への支援が表明されました。



「大山ハーブティー開発研究会」
平澤雅之さん

感染症やアレルギーの緩和作用などに効果があるとされている「エキナセア」という薬草を町の特産品にしようと取り組んでいることや、エキナセアの応援団になっていただきたいとの呼び掛けが行われました。



「子育てサークルエコママ」
天島喜久子さん

虫除けスプレー作り、自然食講習会などの交流活動や、東日本大震災の被災地支援のチャリティーフリーマーケットの開催が紹介され、分野を問わず一緒に活動できる団体への協力が呼び掛けられました。

会場からの声に答えて

会場から「まちづくりの
実行に際してアドバイスを」の声に福嶋さんは次のように話されました。

(福嶋さん) 異なる意見を有する者同士が、話し合いを避けるのではなく、徹底的に議論し、「自分たちで合意をつくる力」をつけていくことが何よりも重要。また、行政が住民のまちづくりをコーディネートする力も必要。

◆問い合わせ先

企画情報課 未来づくり推進室
☎0859-54-5202

次回交流会

今後も、さまざまな分野の活動が
つながっていきけるようさらに「交流会」
の充実を図っていきます。

「第2回交流会」を、4月28日(土)13時30分
から保健福祉センターなわで開催します。まちづく
りや大山町の将来に関心のある方は積極的にご参加く
ださい。

まちづくり御来屋地区会議が炊き出し訓練実施

2月26日(日)に御来屋地区で「炊き出し訓練」が行われ、約100人が参加しました。地震による津波を想定し、高台の避難施設に食材を持ち寄り、炊き出しが行われました。

(訓練の企画・準備) まちづくり御来屋地区会議では、昨年から炊き出し訓練について議論されてきました。特に、災害直後から救援物資が届くまでの間、食料をどのように確保するかが課題となりました。訓練の実施決定後は、地区の区長さんや御来屋婦人会に協力を依頼し、準備が進められました。

(食材の調達) 災害直後は各家庭にある食糧を持ち寄るしかありません。その確保の役目を地区の子どもたちに任せました。子どもたちには食材が保管されている家の地図が手渡され、自らの足で食材を調達しました。

(炊き出し) 子どもたちが調達してきた食材を婦人会が中心となり、調理作業が進められました。今回はおにぎり、豚汁、漬物が手際よく調理されました。

(電動シニアカーによる移動実証実験) 高齢化が進む御来屋地区では、移動手段の確保が重要な課題であり、電動シニアカー利用の実証実験が行われました。

御来屋地区をほぼ一周し、道の段差など要注意箇所のチェックや坂道の進行の確認などが行われました。

参加者の声



電動シニアカーの試乗

上り坂もスムーズに進むので大変有効。ただし、歩行時とは視界が異なるほか、道路の端を進むと段差があるなど注意も必要です。実際に乗りこなすまでには訓練が必要だと思いましたが(御来屋1区 加納郁生さん)。



炊き出し

まちづくり会議で事前に役割分担を決めたことでスムーズに炊き出しができました。若い人も参加していて、とてもよかったです(御来屋婦人会 深野三千代さん)。



食材の確保

地域の人と協力して食材を確保することが重要だとわかりました。災害が起こったら、自分たちがリーダーとなり、進んでやっていきたい(名和小学校5年 野川晴菜さん)。



まで御来屋地区の誰もが交流できる場所づくりに取り組んでいきたいと思えます。魅力ある御来屋をつくるためのまちづくりを進め、若者の定住につなげたいと考えています。

まちづくり御来屋地区会議の今後の展望

今回の炊き出し訓練では、皆で協力して作業ができました。御来屋地区では高齢化が進み、また、空き家も多くなっています。この空き家を活用して、高齢者から子どもまで御来屋地区の誰もが交流できる場所づくりに取り組んでいきたいと思えます。魅力ある御来屋をつくるためのまちづくりを進め、若者の定住につなげたいと考えています。

今回の炊き出し訓練実施について

海に面した御来屋地区では津波がくれば、大きな被害が懸念されます。高台に非難しても救援物資が届くまでの間、住民の協力を得ながら、どう食べつなぐかを学ぶ必要があることをまちづくり地区会議の場で議論しました。また、地区住民が広く集まる機会がないので、炊き出し訓練という形が皆が集まる機会をつくろうと思えました。お年寄りから子どもまでたくさん参加していただき、大きな成果となりました。

まちづくり
御来屋地区会議
薩摩会長インタビュー



一足早い春を感じて

各地区公民館まつり



▲寸劇「うらしまたろう…その後の物語」を上萬婦人部のみなさんが熱演！
(こうれいふるさと祭り)

年明けから例年になく寒さと雪の降る天候が続く、春が来るのが待ち遠しいなか、「こうれいふるさと祭り」が2月18日(土)と19日(日)に、「なかやま公民館まつり」が2月



▶力作が並びました
(こうれいふるさと祭り)

25日(土)と26日(日)に、「大山分館祭り」が3月3日(土)と4日(日)にそれぞれ盛大に開かれました。

各会場では、日ごろから公民館を拠点に活動されているみなさんによる作品の展示、芸能発表やバザーが行われました。多くの方が来場され、会場の熱気に一足早い春を感じながら楽しいひとときを過ごしました。



▶音楽も踊りもテンポのよいブアナーフラダンス教室のみなさん
(なかやま公民館まつり)

▼箏教室のみなさんが日ごろの成果を披露
(なかやま公民館まつり)



▶坊領婦人部の皆さんによる踊り「てんとう虫のサンバ」
(大山分館祭り)



新しい友だち、よろしく!!

大山きやらぼく保育園

中山みどりの森保育園



4月1日の開園をめざして
工事を進めてきた二つの新し
い保育園が、いよいよ開園し
ます。

大山きやらぼく保育園では
3月17日(土)に竣工式を行

い、3月20日(火)には、園
庭に芝を張る作業を行いました。
また、中山みどりの森保
育園では、3月24日(土)に
竣工式と芝張り作業を行いま
した。

この両保育園の芝張り作業
では、各保護者会の協力を得
て、保護者のみなさんと職員
が力を合わせて作業を行い、
緑のじゅうたんが敷き詰めら
れた園庭がそれぞれにできあ
がりました。そして昼には、
調理師が新しい保育園の調理
室で作った副食を各園みんな
で試食して、園庭で遊ぶ子ど
もたちの姿を思い浮かべなが
ら楽しいひとときとなりました。



▶秀峰大山が見える園庭・保育室
(大山きやらぼく保育園)



▶開放感のある園舎ロビー
(中山みどりの森保育園)

新しい保育園にとってはみ
んなが新入生。わくわく、ど
きどきで登園してくることで
しょう。
地域の皆さんも、ぜひあた
たかく見守っていただきます
ようお願いいたします。

会員同士の 交流を深めました

町女性団体研修会



▶アロマオイルづくりでは、自分が好
みのオイルを調合し、腕などにオイ
ルをつけながらマッサージの仕方を
学びました。

2月19日(日)、中山生活
想像館、なかやま友好館など
を会場に、大山町女性団体連
絡協議会主催による女性団体
研修会が、約80人の会員の参
加のもと開かれました。同協
議会では、会員同士の交流を
より深めるため、中山、名和、
大山地区の順で会場を設定
し、女性レクリエーション大
会や研修会を行っています。
当日は思わぬ降雪のため時
刻を遅らせて開会。午前中は
映画「おくりびと」を鑑賞し、
午後は体験活動として「アロ
マオイルづくり」「ヨガ」「木
工クラフトづくり」をそれぞ
れ3つの会場に分かれて行い
ました。
体験活動の各会場では、会
員同士が声を掛け合いなが
ら、体を動かしたり、アロマ
オイルや木工クラフトを作る
など、にぎやかに、そして充
実した一日を過ごしました。

子どもたちを

不審者から守る

環境づくりにご協力を

子ども見守り隊員募集

教育委員会では、地域の子どもの地域で見守る。取り組みの一つとして、「大山町子ども見守り隊」ボランティア隊員の方による登下校時の安全対策を行っています。

特に、子どもをねらった犯罪は下校時に起きやすいことから、子どもたちの下校時にあわせて、花の水やりや、犬の散歩、買い物など、見守



犯罪者が気にするポイントは声をかけられることです。

不審な人を見かけたら

- 「こんにちは」と大きな声であいさつ。
- 不審者から離れた後も振り返って確認しましょう。
- 逃げ出した場合は、追いかけずに、人相、服装、逃走方向などを直ちに110番通報しましょう。局番なしで携帯電話からも通報できます。

りかねて通学路に立っていただくことが安全の確保にとても効果があります。

隊員の方には、見守り隊ロゴ入りジャンパーと帽子をお渡しします。そろいのジャンパーや帽子を着用することが、犯罪抑止になります。

現在隊員として、88人の方に協力をいただいています。

日常生活の中で「気楽に、気長に、無理をせず」を活動の基本にお願いしています。より多くの方のご支援・ご協力をお願いします。

◆応募・問い合わせ先

大山町教育委員会事務局 学校教育課 (☎0859・54・5211)

白銀の舞台で競う!

各種スキー大会

2月に、だいせんホワイトトリゾトを会場に各種スキー大会が行われました。

17日(金)には、第40回大山国体記念スキー大会兼大山子どもスキー大会兼西伯郡中学校スキー大会が行われ、18日(土)には鳥取県民スポーツレクリエーション祭冬季大会が、そして25日(土)には第78回大山国立公園記念スキー大会が開かれました。

今年も積雪も十分にあり、参加者はスキー場からの雄大な眺めを楽しみながら、日ごろの技を競い合いました。結果は次のとおりです。

国体記念・国立公園記念優勝者

〔国体記念スキー大会〕

☆スキー大回転(男子)

- 幼児 足立 開(米子市)
- 小学校低学年 高見俊貴(岡山県)
- 小学校高学年 小谷峻之(名 和)
- 中学校 広江 嶺(後藤ヶ丘)
- ☆スキー大回転(女子)
- 幼児 伊沢想良(大山町)
- 小学校低学年 牧はるか(大山)
- 小学校高学年 小谷香夏(岸 本)

中学校 高木愛華(江 府)

☆距離フリー(男子)

小学校低学年 河本 海(名 和)
小学校高学年 河本 龍(名 和)

☆距離フリー(女子)

小学校低学年 小林ハルコ(日 光)
小学校高学年 遠藤葵恵(日 光)
中学校 遠藤花奈(溝 口)

〔国立公園記念スキー大会〕

☆スキー大回転(男子)

小学校低学年 林原聖真(大山西)
小学校高学年 景山瑛太(島根県)
中学校 広江 嶺(後藤ヶ丘)
少年 大沢聖一(米子工高)

成年一部 原田大輝(米子市)

成年二部 原田雄太(徳島県)

成年三部 松村 洋(岡山県)

☆スキー大回転(女子)

小学校低学年 船越明生(大山西)
小学校高学年 緒方沙耶(岡山県)
中学校 新田季麗(東 山)

一般 宇田川茜(米子北高)

☆距離フリー(男子)

小学校低学年 河本 海(名 和)
小学校高学年 西本ひのき(広島県)
中学校 有富航大(岡山県)
成年三部 河本 洋(大山町)

☆距離フリー(女子)

小学校低学年 福岡青空(島根県)
小学校高学年 遠藤葵恵(日 光)
中学校 遠藤花奈(溝 口)

重要文化財 門脇家住宅

春季一般公開日程のお知らせ

大山町所子の重要文化財門脇家住宅の春季の一般公開日が下記のとおり決まりました。

鳥取県の大規模民家を代表する門脇家住宅は、明和6年（1769）に建てられた茅葺^{かやぶき}の旧家です。土間から見える高く組み上げられた太い梁^{はり}が豪壮な様相を表しています。また、文政年間に建てられた茶室は坪庭と調和してみごとな景観を作り出しています。

春季公開日 4月30日（祝・月）
～5月5日（土）
9時～16時まで

入館料 大人 500円
(20人以上400円)
高校生 300円
小中学生 200円



テーマ 山陰の手仕事…手織り^{かすり}絁を展示

門脇家住宅 特別企画

ゆうよう 悠揚の間ミニコンサート

2003年F I H JAPAN（世界ハーモニカ連盟日本支部）ハーモニカコンテスト・クロマティック クラシック ソロ部門第1位に輝いた坂上和佳子さん（米子市在住）の演奏をたっぷりとお楽しみください。

演奏者 坂上和佳子（クロマティックハーモニカ）
門脇めいこ（ピアノ伴奏）

日時 4月30日（祝・月）
16時30分～

場所 重要文化財門脇家住宅
（大山町所子360番地）

※ミニコンサートは無料
※事前の申し込みが必要です。
先着50人まで。

※申し込み先 ☎0859-53-4062
（門脇めいこ）

※公開リハーサルは14時から重要文化財門脇家住宅の土間で行います。

急速充電器を設置しました！

大山町は、電気自動車の普及促進を図るため、町内3カ所に急速充電器を設置しました。この急速充電器は、30分程度で80%まで充電ができ、どなたでも無料でご利用になれます。ご利用の際は充電器本体タッチパネルの指示に従ってご利用ください。

このほか、役場本庁、中山支所、大山支所、大権交流センター、中山タクシー、日興タクシー、日交バス佐摩車庫に200V普通充電設備も併せて設置しました。この設備も無料でご利用いただけますが、施設の開庁時間等に限り、ご利用の際は、各施設にお尋ねください。



道の駅大山恵みの里

▲年中無休。24時間給電。
ただし、予約型交通の充電優先。



大山診療所

▲年中無休。24時間給電。
ただし、予約型交通の充電優先。



大山寺県営第1駐車場

▲スキーシーズンは休止。24時間給電。



急速充電器の
お問い合わせは
企画情報課
☎0859-54-5202



予約型交通からのお知らせ

○愛称・デザインの決定！

平成24年3月22日に行われた選定会の協議により、新栄の遠藤寛海さんの作品から「スマイル大山号」とすることになりました。今後予約型交通は「スマイル大山号」の愛称でご案内します。

またデザインは、羽田井の池信元希さんと駅前的小松真由美さんの作品を元にデザイン化することになりました。準備が出来次第、車両にラッピングしますので、お楽しみに！

○乗降場所へ目印を貼付！

集落の乗降場所が良く分かるように、乗降場所の道路な

どに目印のシールを貼りま
す。お出かけの際はシールの
場所でお待ちください。

○目的地を追加！

新たにゾーンAに角田薬店
および野の花薬局、ゾーンB
に光徳郵便局、ゾーンCに高
麗郵便局および大山口薬局、
ゾーンDに
大山寺郵便
局を追加し
ました。

なお、その他の目的地につ
いては、広報だいせん3月号
をご参照ください。

○利用方法ご案内番組放送中

大山チャンネルは、4月下
旬までの予定で、毎日5時か
ら深夜2時までの間、30分ご
とにスマイル大山号の利用方
法をご案内した約10分間の番
組を繰り返し放送していま
す。ぜひご覧ください！



◆問い合わせ先

企画情報課

☎0859-54-5202

人権学習と権利

人権啓発を進める中で「あなたたちが『人権、人権』と言うから、権利の主張ばかりをする身勝手な人が増えるんだ」という声を聞くことがあります。

【権利と人権】

人が権利を行使できるのは、通常、法律によってその権利が認められているからです。法律は、公平の観点や政策的な観点から、『〇〇の場合には〇〇の権利を認めよう』という価値判断に基づいて人間が作り出したものです。

人権も権利には違いありません。しかし、人権は、人間が作り出したものではなく、人が生まれながらにして当然に持っていると考えられている権利です。

【人権学習】

当然のことですが、人権学習は自分の主張を無理やり押し通すための術を学ぶことではありません。もちろん、自分自身を守るように、その権利を学ぶことは大切です。

しかし、それ以上に大切なのは、この権利は自分一人の都合だけで勝手に使うことができません、さまざまなケースで制約される場合があることを学ぶことです。

まず、日本国憲法のいくつかの条文にあるように「公共の福祉に反しない



▲ふらっちょー
(県人権文化センター
マスコットキャラクター)

限りにおいて・・・」権利は認められません。つまり、公共の福祉に反するときは認められません。このとき、公共の福祉とは「多数の人の利益」ということではなく「別の個人の人権の保障」と置き換えてもいいかもしれません。

次に他者との間で権利と権利が衝突したときは、それぞれのケースにおいて調整の上、譲歩点、中間点などを探ることが必要となります。この場合も個人のレベルでいえば、自分の権利は一部制約されていることとなります。

また、「世界人権宣言」第29条では、「権利を行使するときは他人の権利を尊重し、道徳・公の秩序・福祉の要求の制限に従う」という趣旨をうたっています。

これらをしっかりと学ぶことで、「権利の主張ばかりをする身勝手な人が増えるんだ」という考え方も少なくなるのではないのでしょうか。

改めて原点に立ち戻って考えてみましょう。

(参考：鳥取県人権文化センター・メールマガジン)

4月から本人通知制度を開始します！

本人通知制度とは、事前に登録した方に対して、その登録者の戸籍謄本や住民票の写しなどを第三者に交付した場合に、その交付した事実について通知するものです。この制度により、住民票の写し等が第三者に交付されたことを本人が早期に知ることができます。また、この制度が広く周知されることで、委任状の偽造や不必要な身元調査等の未然防止につながります。
※通知を希望される方は、事前の登録が必要です。(登録は4月2日から受け付けます)

制度の流れ



◆登録できる方

大山町に本籍がある方
または、大山町に住民登録のある方



◆登録方法

登録を希望される方は、本人確認書類（運転免許証・旅券・顔写真付き住民基本台帳カード等）をお持ちのうえ、本庁住民生活課または中山支所・大山支所各総合窓口課で登録の手続きをしてください。(登録は無料です。)

◆問い合わせ先

住民生活課
☎0859-54-5210

4月23日～5月12日
こどもの読書週間

4月23日は「子ども読書の日」です。子どもがいろいろな本と出会い、本を読む楽しさを改めて感じる日になるといいですね。

5月5日「こどもの日」をはさんだ3週間は「こどもの読書週間」です。子どもの読書活動についての関心と理解を深める機会です。大人もまずは1冊の本を手にとってみませんか。

図書館では、次のお話を用意しています。みなさん、お誘い合わせてお出かけください。お待ちしております。

今年の標語
「君と未来をつなぐ本」

<p>4月14日(土) 14:00～14:30 「おはなし図書館」 本館 図書館の司書が、わらべうたや読み聞かせなどをします。 <毎月第2土曜></p>	<p>4月21日(土) 11:00～11:30 「ちいさなおはなし会」 大山分館 ボランティアグループ「てんぐちゃん」による小さな楽しいお話会です。<毎月第3土曜></p>	<p>4月22日(日) 11:00～11:30 「とつげき春のおはなし会」 名和分館 ボランティアサークル「とつげきお話隊」によるお話会です。</p>
---	--	---

司書おすすめの本

「もぐらとずぼん」エドアルド・ペチシカ ぶん スデネック・ミレル え
 うちだ りさこ やく 福音館書店

もぐらは青いズボンが干してあるのをみつけ、自分もズボンが欲しくなります。ズボンを探し歩きますが、同じズボンはなく、植物の「あま」を育てて糸をつむぐところからズボン作りが始まります。それぞれの工程で、それに適した森の中の昆虫や動物たちが当たり前のように助けてくれ、すばらしいズボンが出来上がりました。

道具のない自然の中で、みんなで力を合わせれば何でもできるということ、物が作られる過程が楽しくわかり、豊かな創造力と優しい心が養われます。チェコスロバキアの絵本で40年以上前の絵本とは思えないくらい、とても鮮やかな色彩で描かれ子どもも大人も楽しめます。(ど)



図書  のご案内

一般・文学

- ★魔法飛行/川上未映子
- ★ワーキング・ホリデー/坂本司
- ★静かな夜/佐川光晴
- ★川島芳子知られざるさすらいの愛/相馬勝
- ★鷺の笛/たなか踏基
- ★一人法師/なつむらそうじ
- ★霸王の死/二階堂黎人
- ★推定有罪/前川洋一
- ★さよなら、私のクインターナ/ディディオン
- ★アイアン・ハウス/ジョン・ハート

その他

- ★できるExcelグラフ/きたみあきこ
- ★ひざちゃん体操/黒田美恵子
- ★東京おもちゃ美術館の挑戦/日本グッド・トイ委員会
- ★聞く力/阿川佐和子
- ★動物たちの惑星/ブルーム
- ★革でつくるアクセサリー
- ★秋竹朋子の声トレ!/秋竹朋子

児童書・絵本

- ★灰色の地平線のかなたに/ルータ・セペティス
- ★炎路を行く者 守り人作品集/上橋菜穂子

診療所待合室

「一無二少三多」の勧め

保健課

生活習慣病予防には「一無二少三多」をお勧めします。

一無(いちむ)とは禁煙の勧めです。「タバコの三悪」とは、タバコによって身体に運び込まれるニコチン、タール、一酸化炭素です。身体に悪影響をもたらすタバコについて「健康日本21」は、特に若年者における喫煙をゼロにするという大きな目標を掲げています。

二少(にしょう)は、少食・少酒の勧めです。昔から「腹八分目に医者いらず」と言われているように、暴饮暴食を控えることは、身体の機能を健康な状態に維持していくうえで、たいへん重要です。食事療法という言葉がよく生活習慣病で用いられることから、糖尿病、脂質異常症、高血圧の予防・治療の基本は常に食生活にあります。もっとも望ましい組み合わせは、主食と一汁三菜、それに果物、乳製品といわれています。よくかんで、三食を規則正しく食べ、偏食をしないことが重要です。「百薬の長とはいへど、万の病は

酒よりこそおこれ」という言葉もあるとおりアルコールの摂りすぎは、身体によくありません。さまざまな生活習慣病がアルコールと密接に関わっていて、大酒をすれば多くの疾病が誘発される可能性が高まります。「健康日本21」のなかでは、アルコールに関して1日20g(日本酒に換算して一合程度)までの摂取が望ましいとされています。

三多(さんた)は、身体を多く動かし(多動)、しっかりと休養をとる(多休)、多くの人や事柄、物に接する生活(多接)の勧めです。日常生活においても良く歩き、身体活動ができるだけ多く取り入れましょう。そして、身体を動かした後は、しっかりと休養することが重要です。

そして、多くの人、事柄、物に接して、創造的な生活を行うこと。年齢がいくつになっても社会に貢献できるといった心持ちが若さを持続させてくれます。メリハリのある生活を送ることができるよう工夫を凝らし、何かを常に創り出すような趣味をもつことは、健康長寿に欠かせない条件なのです。



こころの健康コーナー こころの健康に関連する内容を掲載します。

こころの健康カルタ：心の健康について正しい知識を持っていただき、より健康な町になることを願って作成しました

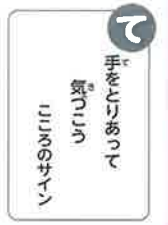
～うつ病の自己チェック～ (ここ2週間の状態)

- ①毎日の生活に充実感がない
 - ②これまで楽しんでやれていたことが、楽しくなくなった
 - ③以前は楽にできていたことが、今ではおっくうに感じられる
 - ④自分が役に立つ人間と思えない
 - ⑤わけもなく疲れたような感じがする
 - ⑥死について何度も考えることがある
- *ここで言う死とは、「自殺に結びつくような死」を意味します
- ⑦気分がひどく落ち込んで、自殺について考えることがある
 - ⑧最近(ここ2週間)ひどく困ったことやつらいと思ったことがある。

次のどれかにあてはまる場合は、専門室にご相談ください

- ①～⑤のうち、2項目以上該当し、毎日の生活に支障がある場合
- ⑥～⑦のうち、1つ以上に該当する場合
- ⑧に該当する場合

大野 隆三 医学研究費補助金(脳神経科)助成事業「うつ病のメカニズムとその治療としての自律神経システム構築に関する研究」報告書



(投稿くださった方) 愛育委員さん



(イラスト) 長谷川由美さん

うつ病の対策のひとつ

①1人で悩まず、まずは、かかりつけ医や専門の医師(精神科・神経科・心療内科など)、こころの相談窓口にご相談しましょう。大山町パンフレット「守ろう!!大切な命」より

医療機関の選び方

「精神科」、「神経科」、「精神神経科」は同じものです。どれかが書いてある場合や、併記してある場合は、「うつ病」「統合失調症」「神経症性障害」などのこころの病気を診ている、精神科の医療機関と考えて間違いありません。「心療内科」は心理的な要因で身体の症状(胃潰瘍、気管支ぜんそくなど)が現れる、いわゆる「心身症」を主な対象としています。しかし、「心療内科」と看板に書いてあっても、実際にはこころの病気を診ている医療機関が少なく、軽い「うつ病」や「神経症性障害」など一部のこころの病気が診ないところもあります。

厚生労働省「みんなのメンタルヘルス総合サイト」 治療や生活に役立つ情報 http://www.mfw.go.jp/kokor/suicort/3_01_02/choice.html



(投稿くださった方) 林原 康浩さん



(イラスト) 半那 雅典さん

「こころの健康カルタ」の利用について

日々の暮らしの中で大事にしたい言葉や行動が読み札になっています。心の健康づくりの一環として、このカルタを保健課で貸し出しています。使い方や説明しますので各種会合、地域の行事に活用してみませんか?

詳細は右記問い合わせ先までご連絡ください。 <問い合わせ先> 保健課 ☎ 0859-54-5206

ふるさと大賞受賞 おめでとうございます

2月14日、「日本海新聞ふるさと大賞2011」の表彰式が行われました。この賞は、明るく元気なまちづくりを目指して、地域の活性化やスポーツの発展に顕著な功績があった個人・団体を顕彰するものです。(主催：日本海新聞ふるさと創り事業団、共催：県内各市町村)

『スポーツ功労賞』は佐川竜斗さん(中山小学校5年)、中山中学校柔道部女子のみなさん(林原 悠・圓岡穂乃果・大場智加・中川リカ)が受賞されました。

また、『地域貢献賞』には「人形劇団たんぼぼ」、「ENJOY SMILE HAPPINESS」が受賞されました。表彰式では「みなさんは大山町にとって誇りであり、財産です。これからもますます活躍してほしい」と森田増範町長が祝辞を述べました。

地域貢献賞を受賞した人形劇団たんぼぼ代表の高見恵子さんは「思いもよらぬことで、びつくり。今後も仲間とがんばります」と受賞の喜びを話されました。



▲笑顔で記念撮影する受賞者のみなさん

豆腐で交流深める

国信

2月12日(日)、「大山手作り豆腐サミット」が国信公民館で行われました。地域活性化に取り組む国信地区の国信村づくり委員会・豆腐製造部が企画し、今回が5回目。豆腐を作っている人や豆腐好きの人、地域活性化に関心がある人など、当日は想定以上の参加者が集まりました。

講演会のほか、地元の人たちの豆腐を使った料理が参加者に提供され、豆腐をテーマに参加者同士の交流が深まっています。



▲安来市、鳥取市からの参加もあり、盛況でした

自衛官誕生!

2月10日(金)に「自衛隊入隊者を激励する会」が役場応接室で行われました。大山町から、この春入隊されるのは、中西智伸さん(上萬)と西村葵さん(大塚)です。

式では、代表して中西さんが「さまざまな困難に直面すると思うが、強い責任感と意思を持って乗り越えていきなさい」と入隊の決意を述べられました。お二人の活躍を期待しています。



▲西村さん(右)と中西さん(左)

白球が舞った。



新春卓球大会が、2月11日(土)、名和農業者トレーニングセンターで行われました。

「新春卓球大会」

試合は男女混合団体ダブルスで、8チーム64人が参加し熱戦を繰り広げました。

ラケットを持つ手もかじかむ気温でしたが、コンディションの悪条件は、日頃の練習の成果でカバー。白球が華麗に舞い、いくつも好プレーがありました。

優勝は上萬Aチーム、準優勝は平木チーム、3位は上萬Bチームがそれぞれ獲得しました。



▲優勝した上萬Aチーム



▲これからもお元気で

唐王の山根尚文さんが、2月22日に満百歳の誕生日を迎えられました。今年度、町内で百歳を迎えられた方は7人で、男性では山根さんが初めてです。

現在は病院に入院中ですが、リハビリにも積極的に取り組まれ、食事も自分で食べることができそうです。少し緊張されながら、森田町長から、記念の品を受け取られました。

これからもますますお元気で、毎日をおだやかに過ごしてください。

祝 100歳
おめでとうございます



▲名和中学校



▲中山中学校

中学校へ 夜光反射 タスキ贈呈



▲大山中学校

2月10日（金）、交通安全協会（以下安協）中山・逢坂支部から中山中学校へ、また2月20日（月）、安協名和支部から名和中学校へ、3月9日（金）、安協大山支部から大山中学校へ、新しく入学する生徒さんに使ってもらうと夜光反射タスキの贈呈がありました。

これは、毎年町内の安協各支部が行っている取り組みです。夕暮れから夜間にかけて夜光反射タスキを着用することは、車の運転者に自分の存在を知らせ、事故防止のうえで大変効果的です。

中学生のみならず、必ず夜光反射タスキを着用しましょう。



▲運転しながらアドバイスを受ける受講者

4月2日から運行を開始する「予約型交通」は、環境に配慮するため、主に電気自動車を使います。運行委託予定事業者には、昨年12月より電気自動車を配備し、運転に慣れていただけてきました。

このほど、さらに運転技術に磨きをかけるため、事業者を対象に、町が導入した電気自動車メーカーの日産自動車（株）の協力で、エコ運転講習会を2月24日（金）に行いました。

講習会では、はじめに町内の決められたコースを電気自動車と普段どおり運転し、^{*}電費（ガソリン車の燃費に

運行開始に備え、エコ運転講習会を開催！

その後、『アクセルは一定の力で踏む』『急加速はしない』などの具体的な運転のコツを、日産自動車の講師から教わり、再度同じコースを運転し、はじめの「電費」と比較する方法でエコ運転技法を身に付けました。

その結果、講習後は、全受講者が「電費」を2〜3割向上させることができました。エコ運転は、環境と乗客に優しい運転です。4月からの予約型交通で、体感されてはいかがでしょうか？



▲マンツーマンでの丁寧な指導に受講者も熱が入りました

「八木節」で交流

大山カレτζジ

大山カレτζジは、音楽の授業で「八木節」を一年間通して練習しました。八木節を演奏するのに必要な太鼓は、上中山保育所から借りていました。

育所へ太鼓を返しに行き、太鼓を借りたお礼に「八木節」を園児の前で演奏しました。そろいのハッピを着たカレτζジ生の生演奏に園児たちは大喜び。お返しに年長児が「こども八木節おどり」を踊り、大山カレτζジ生たちも大きな拍手を送りました。「八木節」が縁となって、ほのぼのとした交流ができました。

3月8日(木)の大山カレτζジの学習発表会では、一年間の練習の成果を関係者の前で披露しました。そして学習発表会終了後、全員で上中山保



▲上中山保育所にて

「スコーン、おいしいね」

手軽にあま〜い体験?

国際料理教室

大山町日韓親善交流協会(後藤史朗会長)が主催する国際料理教室が3月18日



▲「生地を伸ばしたら、コップで丸く抜いて」

(目)、保健福祉センターなわで行われました。

今回は、オーストラリア出身のシェリーさんに「スコーン」



を教えてもらいました。小麦粉、ベーキングパウダー、バター、塩、牛乳と家庭で簡単に準備できる材料ばかりとあって、参加者も興味津々。「簡単に作れるので、おやつや朝食によく食べるんですよ」とシェリーさん。おいしそうに焼けたスコーンにジャムやカスタードクリームをたっぷりつけて、味わいました。

大蛇が練り歩く

4年に一度の赤松荒神祭



3月4日(日)、赤松地区で五穀豊穣・子孫繁栄を願う「荒神祭」が行われました。約1反分の稲わらを使い、2日ばかりで製作した大蛇を住民たちが担ぎます。全長21メートルの大蛇が前後左右に大きく揺れながら地区内を練り歩いたあと、日吉神社に奉納されました。

赤松荒神祭は4年に一度行われる赤松地区の伝統行事。古文書によれば、1654年(承応3年)赤松地区が大

千ばつに見舞われた際「閏年(うるす)に大蛇を奉納すれば豊作になる」とお告げを受けたのが始まりといわれており、それ以来、古式にのっとり継承されています。

今年はいにくの雨模様となりましたが、行列を先導する子どもたちの元気な声が響いていました。



▲大蛇の前で、子どもたちも記念写真をパチリ

▶雨を含んで、さらに重い!



水道課からのお知らせ

下水道料金改定について

平成29年4月1日の料金一本化に向け、本年4月請求分から、料金を段階的に改定します。ご理解いただきますようお願いいたします。

改定内容は下記のとおりです。



中山地区

		現在	平成24年4月請求分～
一般家庭	世帯割	1,470円	1,470円
	世帯員割	420円	500円
事業所等	基本料金	1,470円	1,470円 (10㎡まで)
	水量割 (㎡あたり)	136.5円	137円

大山地区

		現在	平成24年4月請求分～
一般家庭	世帯割	2,205円	2,205円
	世帯員割	525円	500円
事業所等	基本料金 (10㎡まで)	2,730円	2,730円 (10㎡まで)
	水量割 (㎡あたり)	157.5円	137円

名和地区

		現在	平成24年4月請求分～
一般家庭	世帯割	2,000円	2,000円
	世帯員割	500円	500円
事業所等	基本料金 (15㎡まで)	2,000円	2,000円 (10㎡まで)
	水量割 (㎡あたり)	137円	137円

- ・油類は管が詰まる原因です。古くなったてんぷら油などは流さないでください。
- ・野菜くず、残飯などは流さ
- ・使用上の注意を守って、正しくお使いください。
- ・処理場、ポンプの故障が多発しています。ポンプが故障すると、下水管内に汚水が滞留し、路上や宅内に汚水があふれることになり、適正な汚水処理ができなくなります。
- ・最近、下水道管内に異物（特にタオル、衣類、ウエットティッシュなど）が流入し、処理場、ポンプの故障が多発しています。ポンプが故障すると、下水管内に汚水が滞留し、路上や宅内に汚水があふれることになり、適正な汚水処理ができなくなります。



▲手ぬぐいやタオルが
つまっていました

- ・紙おむつ、たばこの吸殻などは流さないでください。
- ・タオル、下着など誤って流さないようにしてください。
- ・汚水マスは管を点検・清掃するためのものです。直接これに、汚物・異物を投入しないでください。

下水道に異物を流さないで！

下水道には、何でも流せるものではありません。

- ◆該当事由と添付書類
- ①老人ホーム、介護施設、病院などの各種施設などに1年以上入所の場合
- ◆申請・問い合わせ先
水道課
- ☎ 0859・54・5204

下水道使用料算定人数の変更について

一般家庭の下水道使用料は、住民登録人数を基に算定していますが、1年以上の長期不在者がいる場合は、証明書を添えて算定人数の変更ができます。

- ↓施設の証明書が必要
- ②その他の事情により1年以上居住していない場合（学生・単身赴任は該当しません）
- ↓区長・民生委員などの証明書が必要



障がいのある人・
家族が所有する
軽自動車税の減免

次の対象車両をお持ちで軽自動車税の減免を希望される方は、期限までに役場税務課で減免申請をしてください。

なお、前年度に減免を受け、今年度も減免を希望される方は、対象車両、障害等級、運転者ならびに運転免許証の登録内容などに変更がなければ継続して減免となるため申請の必要はありません。

◆対象車両

次のどちらかの要件をみたす軽自動車など
○身体に障がいのある人が所有している軽自動車などで本人または家族の方が運転するもの

もの

○身体に障がいのある人で年齢18歳未満の方、または精神に障がいのある人と生計を同じにしている家族が所有している軽自動車などで家族の人が運転するもの

※減免を受けることができる自動車は、普通自動車も含め、一人1台です。普通自動車税の減免との重複はできません。

詳しくは役場税務課にお問い合わせください。

◆受付期限 4月19日(木)

◆必要書類

軽自動車税納付書・身体障害者手帳・戦傷病者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳(通院医療費の公費負担番号が記載されているもの)、印鑑、運転免許証

◆申請・問い合わせ先

税務課

☎0859・54・5208

平成24年度

固定資産税の

縦覧・閲覧

平成24年度の固定資産税の

縦覧(閲覧)期間は次のとおりです。固定資産税の縦覧とは、納税者が所有する土地・家屋の価格が適正であるかどうかを確認するため、縦覧帳簿により他の土地・家屋の価格と比較することができる制度です。

縦覧・・・縦覧帳簿

◆期間 4月1日～5月31日(土・日・祝は除く)

◆場所 税務課

◆縦覧できる方

土地または家屋を所有する納税者(課税標準額が免税点未満の方は税負担がないため、縦覧はできません。)

※土地、家屋のいずれか一方の資産を所有している方は、その資産のみの縦覧となります。

※納税管理人、同居の家族も縦覧できます。

◆縦覧できる内容

○土地・所在、地番、地目、地積、価格

○家屋：所在、家屋番号、種類、構造、床面積、価格

※所有者・課税標準額は記載されません。

◆縦覧に必要なもの

本人確認できるもの(納税通知書(前年度分でも可)、または運転免許証など)

◆手数料 無料

◆その他

縦覧帳簿のコピーはできません。

閲覧・・・名寄帳

◆期間

閲覧期間に制限はありませんが、縦覧期間中は手数料が異なります。

◆場所 税務課、各支所総合窓口課

◆閲覧できる方

納税義務者、納税管理人、同居の家族

◆必要なもの

本人確認できるもの(納税通知書(前年度分でも可)、または運転免許証など)

◆手数料

縦覧期間中は閲覧料は無料

◆その他

名寄帳のコピーは1枚につき20円必要です。

◆問い合わせ先

税務課
☎0859・54・5208

平成24年3月分から
協会けんぽ鳥取支部の
健康保険料率が変わります

現行 9.48% → 平成24年3月分から 9.98%

40歳から64歳までの方(介護保険第2号被保険者)は、健康保険料率に介護保険料率1.55%が加わります。

協会けんぽ鳥取支部は、皆さまの健康保持・増進のための取り組み(健診・特定保健指導実施率の向上、現金給付適正化、ジェネリック医薬品の使用促進など医療費適正化等)を推進するとともに、国に対しさらなる国庫補助の増額などを求めています。

ご理解とご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。

◆問い合わせ先 協会けんぽ鳥取支部
担当：企画総務グループ ☎0857-25-0051

町指定ごみ袋は お近くの販売店で！

町指定ごみ袋は、役場本庁・支所のほか町内外の店舗などでも委託販売を行っていますので、お近くの販売店をご利用いただけますようお知らせします。

新規取り扱い店

- ・丸合淀江店
- ・Aコープ淀江店
- ・Aコープ大高店

購入できる
お店が増えました

大山町指定ごみ袋取扱い場所

中山地区 Aコープ中山店、コーナンホームストック中山店、瀬川商店、角田薬店、玉知店、当別当商店、平福薬局、藤田商店、井上商店、ポプラ西伯中山店、丸合中山店、役場中山支所総合窓口課

名和地区 Aコープ名和店、金勝商店、金田商店(御来屋)、金田商店(西坪)、コメリハードアンドグリーン名和店、権田商店、榊原書店、たみや、西山商店、角田酒造、ヘルシー名和、ポプラ名和富長店、ポプラ西伯豊成店、ローソン西伯名和店、梶原簡易郵便局、みくりや市、役場住民生活課

大山地区 浅田酒店、Aコープ大山店、エムマート、大山口薬局、トガマエヤ大山口店、宮原鍛冶鉄工所、弥生の風、こうれいコミュニティセンター、役場大山支所総合窓口課、大山観光局

茶色の酒びん（一升びん）の 分別区分が変わります。

4月から

現在、茶色の日本酒びん（一升びん）は、資源ごみとして「指定びん」の日に出していただき収集していましたが、搬入量の減少によりリサイクルが困難になったため平成24年4月から収集の区分が変更になりますのでお間違えのないようお願いいたします。

変更前 …平成24年3月までの茶色の酒びん（一升びん）の収集区分は「指定びん」



茶色の日本酒びんは「缶・びん」と一緒に
出してください

変更後 …平成24年4月からは茶色の酒びん（一升びん）の収集区分は「缶・びん」



※なお、指定びんの収集日に出せるものは、国内大手ビールメーカーのビールびんのみになります。ラベルはつけたまま、キャップは不燃ごみとして、中をきれいに洗って出してください。

◆問い合わせ先 住民生活課

☎0859-54-5210

ひとり親家庭児童 小・中学校入学支度金

本町では、ひとり親家庭児童の福祉向上を図るため、ひとり親家庭の新入学児童1人あたり一万円の入学支度金を支給します。

◆対象者

大山町に住所のあるひとり親家庭（母子・父子家庭）のうち児童が小学校・中学校に新しく入学する家庭の養育者で前々年（平成22年）分の所得税非課税の方（生活保護世帯は除く）

◆申請に必要なもの

・印鑑、振込口座の分かるもの

・児童扶養手当証書（児童扶養手当の全額支給停止者は支給停止通知でも可）または、ひとり親家庭の特別医療費受給資格証等ひとり親であることの証明となるもの

・この他にも証明書が必要となる場合がありますので、あらかじめお問い合わせください。

◆問い合わせ先 福祉介護課



☎0859-54-5207

◆申請期間 4月2日（月）～20日（金）

◆申請場所 福祉介護課または各支所総合窓口課

鳥取県の旬な話題満載！

鳥取県総合情報報誌

『とっとりNOW』93号
(3月1日発行)

好評発売中



特集は、旧小学校を改築して2009年春に誕生した「さくら工藝品工房」。文化発信と地域の賑わいの拠点を目指す人々の活動を紹介していきます。

◆取扱場所 県内の主な書店など

◆定価 1部300円(税込)

◆問い合わせ先 鳥取県広報連絡協議会（県庁内）

☎0857-267086

高額な外来診療を受ける方へ



平成24年4月から

「認定証」などを提示すれば、医療機関等での窓口負担が自己負担限度額までになります。

これまでの高額療養費制度の仕組みでは、高額な外来診療を受けたとき、ひと月の窓口負担が自己負担限度額以上になった場合でも、いったんその額をお支払いいただいていたのですが、平成24年4月1日からは、限度額を超える分を窓口で支払う必要はなくなります。
 ※「認定証」を提示しない場合は、従来どおりの手続きとなります。
 (高額療養費の支給申請をしていただき、支払った窓口負担と限度額の差額が、後日、ご加入の健康保険組合などから支給されます。)

診療を受ける方	事前の手続き	病院・薬局などで
<ul style="list-style-type: none"> ●70歳未満の方 ●70歳以上で、非課税世帯等の方 	加入している健康保険組合などに「認定証」(限度額適用認定証)の交付を申請してください。	「認定証」を窓口提示してください。
●70歳以上75歳未満で、非課税世帯等ではない方	必要ありません	「高齢受給者証」を窓口提示してください。
●75歳以上で、非課税世帯等ではない方	必要ありません	「後期高齢者医療被保険者証」を窓口提示してください。

事前の申請など詳細については、ご加入の健康保険組合、全国健康保険協会、市町村(国民健康保険、後期高齢者医療制度)、国保組合、共済組合までお問い合わせください。

◆申請・問い合わせ先
 住民生活課 電話 0859-54-5210
 大山支所総合窓口課 電話 0859-53-3311
 中山支所総合窓口課 電話 0858-58-6114

試験

平成24年度 国家公務員採用試験

人事院は、平成24年度中に次の採用試験を行う予定です。

◆採用試験

○高校卒業程度

国家公務員採用一般職・刑務官・入国警備官・皇宮護衛官・税務職員・航空保安大学校学生・海上保安学校学生(特別)・海上保安学校学生・海上保安大学校学生・気象大学校学生

○院卒者、大学卒業程度

国家公務員採用総合職・国家公務員採用一般職・国税専門官・労働基準監督官・皇宮護衛官・法務省専門職員・財務専門官・食品衛生監視員・航空管制官



◆受験申込みなど

各試験の日程・受験資格の確認や申込みは、インターネットをご利用ください。

*人事院ホームページ

国家公務員試験採用情報ナビ

<http://www.jinji.go.jp/saiyo/>

saiyo.htm

◆問い合わせ先

人事院中国事務局

〒730-0012

広島市中区上八丁堀6-30

電話 082-228-1183

NHK学園

生涯学習通信講座

NHK学園には、趣味・教養から語学・資格まで幅広いジャンルの講座が200コース以上あります。通信講座で新しい趣味・スキルを身につけてみませんか。無料の案内書をお気軽に請求ください。

◆対象 一般

◆受講期間 講座によって異なります。

◆申込受付 通年

◆問い合わせ先

NHK学園広報

電話 042-572-3151

農業委員会研修報告

農業委員会は、2月16日(木)～17日(金)の2日間視察研修を行いました。研修先は次の3ヶ所でした。

- ・ J Aグリーン近江(滋賀県)
- ・ J A草津市農畜産物交流センター「草津あおばな館」(滋賀県)
- ・ 兵庫楽農生活センター(兵庫県)

今号では、視察先のJ Aグリーン近江が取り組んでいる「農地利用集積円滑化事業」を紹介します。

※ J A草津市農畜産物交流センター「草津あおばな館」と、兵庫楽農生活センターについては、農業委員会事務局のホームページで紹介しています。

【大山町役場ホームページ】
<http://www.daisen.jp/>

【農業委員会事務局】を
 クリック。

◆問い合わせ先

農業委員会事務局

☎ 0858・58・6115

J Aグリーン近江「農地利用円滑化事業」

琵琶湖東側に位置するJ Aグリーン近江は、滋賀県の3分の1を占める農業地帯です。鈴鹿山脈を源に平野部分が多く、圃場は整備されています。

平成6年に2市6町内9 J Aが合併し、組合員数は2万1千人、農地面積は1万3千500 ha、農畜産物販売価格は114億1千200万円です。

京都・大阪に30分圏内と近く、若年層は会社勤めが多い地域です。そのため、以前のような個人小規模経営での耕作ができなくなり、作業委託

から担い手への農地集積が加速されました。

平成23年度の規模拡大加算により、利用権設定による農地の貸借が進められました。「農地利用集積円滑化事業」を行うことで、農地が有効利用され、農作業も効率化。その結果、特産品(野菜・園芸)の生産が振興され、担い手の経営安定と、所得の向上につながっています。このように、農地の集積が、地域農業戦略となっております。

考察

本町は、個人小規模経営が多く、農業者の高齢化と後継者不足、さらに生産費の高騰と価格低迷により、離農者・規模縮小者が増えています。そのため、担い手の育成を軸とした、力強い地域農業の発展が、課題となっております。

これまでの取り組みを強化・継続することに加え、新たな取り組みも検討することが、地域農業の振興と活性化に結びつくと考えています。

(報告：農業委員会会長・船田愛治)



▲近江市の田園風景

大山チャンネル 番組放送予定

4月

1日～30日

デジタル 113ch

アナログ 3ch

●テレビの電子番組表(EPG)と大山町ホームページで内容をご確認いただけます。

●番組開始時間

番組開始時間 放送期間	5:50 / 11:50 / 14:50 / 19:50	6:00 / 12:00 / 15:00 / 20:00 / 24:00	7:00 / 13:00 / 16:00 / 21:00 / 25:00
4月 1日～4月10日	【大山賛歌体操】 介護予防編 健康づくり編	じげとびっく 4月号 1	じげとびっく 3月号 3
4月 11日～4月20日		じげとびっく 4月号 2	じげとびっく 4月号 1
4月 21日～4月30日		じげとびっく 4月号 3	じげとびっく 4月号 2

番組以外の時間帯は、文字情報で行政情報を提供しています。番組の内容は都合により予告なく変更することがありますのでご了承ください。

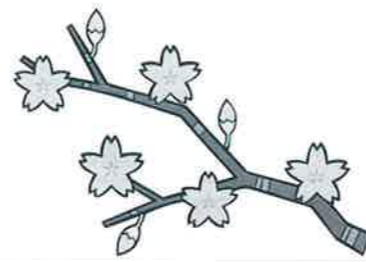
ビデオ投稿募集! みなさまがビデオや写真に撮った身近な話題や地域行事など、大山チャンネルに投稿してみませんか? 編集は情報管理室で行います。話題などの情報提供も受付けています。



◆問い合わせ先 企画情報課情報管理室 ☎ 0859-54-5202

4

2012. April



広報だいせん 大山町行事カレンダー

主な連絡先

- 大山町役場 (本庁)
Tel 0859 - 54 - 3111 (代表)
総務課 Tel 0859 - 54 - 5201
税務課 Tel 0859 - 54 - 5208
住民生活課 Tel 0859 - 54 - 5210
会計課 Tel 0859 - 54 - 5209
企画情報課 Tel 0859 - 54 - 5202
議会事務局 Tel 0859 - 54 - 5213
- 中山支所
Tel 0858 - 58 - 6111 (代表)
総合窓口課
戸籍・住民関係 Tel 0858 - 58 - 6114
福祉関係 Tel 0858 - 58 - 6112
農林水産課 Tel 0858 - 58 - 6116
農業委員会 Tel 0858 - 58 - 6115
地籍調査課 Tel 0858 - 58 - 6113
- 大山支所
Tel 0859 - 53 - 3311 (代表)
総合窓口課 Tel 0859 - 53 - 3311
建設課 Tel 0859 - 53 - 3186
観光商工課 Tel 0859 - 53 - 3110
(財)大山恵みの里公社 Tel 0859 - 54 - 6600
- 名和分庁舎
水道課 Tel 0859 - 54 - 5204
- 人権交流センター
人権推進課 Tel 0859 - 54 - 2286
- 保健福祉センターなわ
保健課 Tel 0859 - 54 - 5206
福祉介護課 Tel 0859 - 54 - 5207
地域包括支援センター Tel 0859 - 54 - 2226
- 福祉センターなかやま
Tel 0858 - 49 - 3000
- 保健福祉センターだいせん
Tel 0859 - 39 - 5018
- 中山農村環境改善センター
Tel 0858 - 58 - 6124
- 教育委員会
学校教育課 Tel 0859 - 54 - 5211
幼児教育課 Tel 0859 - 54 - 5219
社会教育課 Tel 0859 - 54 - 5212
- 教育研究所
Tel 0859 - 54 - 5221
- 中山公民館
Tel 0858 - 58 - 2334
- 名和公民館
Tel 0859 - 54 - 2688
- 大山公民館
所子分館 Tel 0859 - 53 - 3003
大山分館 Tel 0859 - 53 - 8139
高麗分館 Tel 0859 - 53 - 4167
- 町立図書館
Tel 0858 - 49 - 3010
名和分館 Tel 0859 - 54 - 2688
大山分館 Tel 0859 - 53 - 3003
- 小・中学校
中山小学校 Tel 0858 - 58 - 2439
名和小学校 Tel 0859 - 54 - 2070
大山西小学校 Tel 0859 - 53 - 3228
大山小学校 Tel 0859 - 53 - 3104
中山中学校 Tel 0858 - 58 - 2014
名和中学校 Tel 0859 - 54 - 2024
大山中学校 Tel 0859 - 53 - 3020

日	月	火	水	木	金	土
1 大山口農具市 10:00~15:30 大山口駅前周辺	2 3B体操 9:30~11:00 保健福祉センターなわ	3	4 行政相談 9:30~12:00 名和公民館	5 デイケア 10:00~13:00 保健福祉センターなわ	6 3B体操 9:30~11:00 中山農村環境改善センター 春の全国交通安全運動 4月6日~15日	7
8	9	10	11 人権相談 9:00~12:00 人権交流センター 13:00~16:00 大山公民館 保育所開放日 10:00~11:00 各保育所・保育園 行政相談 13:00~16:00 大山公民館	12	13 3B体操 9:30~11:00 保健福祉センターだいせん 健康相談 13:30~14:00 (受付) 保健福祉センターなわ	14 子どもゲートボール教室 13:30~ 大山公民館横ゲートボール場 おはなし図書館 14:00~14:30 図書館本館
15 大山春の一斉清掃 9:00~11:00 大山周辺 太平記ウォーク 9:00~ 御来屋駅(スタート)	16 3B体操 9:30~11:00 保健福祉センターなわ 心配ごと相談 9:30~12:00 中山・名和・大山の 各福祉センター 認知症の人と家族の会 10:00~12:00 中山農村環境改善センター	17	18	19 デイケア 13:30~15:30 保健福祉センターなわ	20 3B体操 9:30~11:00 中山農村環境改善センター 育児学級 10:00~11:30 保健福祉センターなわ	21 ちいさなおはなし会 11:00~11:30 大山公民館
22 とつげき春のおはなし会 11:00~11:30 名和公民館	23 認知症の人と家族の会 14:00~15:30 保健福祉センターだいせん	24 栄養相談 13:45~15:00 保健福祉センターなわ	25 行政相談 9:30~12:00 福祉センターなかやま 法律相談 9:30~11:30 保健福祉センターだいせん 保育所開放日 10:00~11:00 各保育所・保育園 人権相談 13:30~16:00 中山支所	26 認知症の人と家族の会 12:30~14:00 保健福祉センターなわ	27 3B体操 9:30~11:00 保健福祉センターだいせん	28
29 昭和の日 第26回 名和公顕彰弓道大会 10:00~11:30 名和神社 むきばんだ遺跡 新緑祭り 10:00~15:30 むきばんだ史跡公園	30 振替休日 重要文化財門脇家住宅 春季一般公開 4月30日~5月5日 門脇家住宅(大山町所子)	5月 1	2	3 憲法記念日	4 みどりの日	5 こどもの日

*子どもの健診・予防接種・各種がん検診の日程は裏面をごらんください。

4月1日～5月10日までのお知らせを載せています。

子どもの健診・予防接種のお知らせ

種別	月日	場所	受付時間	対象	その他	
健診	4月16日(月)	保健福祉センターなわ	13:00～13:30	1歳～小学校就学前の幼児(6か月に1回受ける)	歯のアンケート、フッ素手帳、歯ブラシ、コップをお持ちください	
	5月7日(月) 5月8日(火)	中山農村環境改善センター				
	乳幼児健診	4月12日(木)	保健福祉センターなわ	13:00～14:30	3か月～2歳6か月	母子健康手帳をお持ちください
	1歳6か月児・3歳児健診	4月25日(水)	保健福祉センターなわ	13:00～13:30	1歳6か月児・3歳児	個人通知します
予防接種	BCG	4月24日(火)	保健福祉センターなわ	13:00～13:30	3か月～6か月未満の未接種者	個人通知します
	ポリオ	4月6日(金) 4月17日(火)	保健福祉センターだいせん 保健福祉センターなわ	13:00～13:30	3か月～7歳6か月未満の未接種者	個人通知します

※1歳6か月児・3歳児健診についての注意事項
お住まいの各地区(大山・名和・中山)で受けることが基本になります。
他の地区でも受けられますが、その場合申し込みが必要になります。保健課にご連絡ください。

心の健康相談・事業のお知らせ

種別	月日	場所	時間	内容
デイケア	4月5日(木)	保健福祉センターなわ	10:00～13:00	調理実習
	4月19日(木)	保健福祉センターなわ	13:30～15:30	お花見
	5月10日(木)	保健福祉センターなわ	13:30～15:30	カラオケ

大人の健(検)診のお知らせ

各種健(検)診のお知らせ

☆該当の世帯には4月下旬から5月上旬にかけて、健診の対象・自己負担金などのご案内や受診に必要な用紙などをお届けする予定です。受診されるまで紛失されないようご注意ください。
☆妊産婦、海外在住、長期入院などの方は対象ではありません。
☆健康手帳が必要な方はご連絡ください。

【国民健康保険 人間ドック】

◆◆◆期限内に書面での申し込みが必要です◆◆◆
*40歳～74歳(昭和13年4月2日～昭和48年4月1日生まれ)の国民健康保険加入の方を対象に実施します。申し込み方法など詳しい内容については、3月中に保険証と一緒に「平成24年度大山町国民健康保険人間ドック申し込みについて(ご案内)」をお届けしております。
受診を希望される方は「人間ドック申込書」の提出をお願いします。
申し込み期限 平成24年4月9日(月)まで 期限厳守
提出先 保健課または各支所総合窓口課



健康づくり、健康相談、介護予防教室のお知らせ

種別	月日	場所	時間	内容
3B体操	4月6日(金) 4月20日(金)	中山農村環境改善センター	9:30～11:00	ストレッチ体操、ベル・ベルター・ボールを使って音楽にあわせ体を動かします。 運動のできる服装で水分をお持ちになり、お出かけください。
	4月2日(月) 4月16日(月) 5月7日(月)	保健福祉センターなわ	9:30～11:00	
	4月13日(金) 4月27日(金)	保健福祉センターだいせん	9:30～11:00	
大山町包括支援センター医師健康相談	4月13日(金)	保健福祉センターなわ	(受付) 13:30～14:00	骨密度測定、骨に関する相談。医師・保健師・栄養士による各種疾病の相談。どなたでも利用できますのでお出かけください。
認知症の人と家族の会	4月16日(月)	中山農村環境改善センター	10:00～12:00	介護で疲れていませんか?日頃の悩みを話し合い、励まし合う時間を持ちましょう。 お気軽にご参加ください。
	4月23日(月)	保健福祉センターだいせん	14:00～15:30	
	4月26日(木)	保健福祉センターなわ	12:30～14:00	

その他の教室・相談のお知らせ

種別	月日	場所	時間	対象	内容
育児学級	4月20日(金)	保健福祉センターなわ	(受付9:45～) 10:00～11:30	保育所(園)に行っていない親子	絵本の読み聞かせ 季節のあそび
栄養相談	4月24日(火)	保健福祉センターなわ ※BCG予防接種の場で行います	13:45～15:00	3か月～1歳児の保護者	離乳食のミニ講話、栄養士、保健師の相談

☆あそびにおいでよ!大山町地域子育て支援センター
中山みどりの森保育園 子育て支援センター TEL0858-58-6062
大山町ふれあい会館 子育て支援センター TEL0859-54-2395
大山きゃらぼく保育園 子育て支援センター TEL0859-53-1157

(問い合わせ・相談先)

☆子どもの健診・予防接種、健康診査、各種がん検診、健康相談、心の相談、健康づくりなどに関することは
保健福祉センターなわ内 保健課
TEL 0859-54-5206

☆介護保険、介護予防などに関することは
保健福祉センターなわ内 地域包括支援センター
TEL 0859-54-2226
TEL 0859-54-5207

大山恵みの里だより vol. 50

問い合わせ先
大山恵みの里公社
☎0859-54-6600



▲「購入することで応援できるなら」と大勢のお客様が来場

●震災復興支援トラックマーケット

2月29日、震災復興支援トラックマーケットが「道の駅大山恵みの里」で行われました。これは被災地の特産品を6トントラックに満載し、全国22の道の駅で巡回販売するものです。

10時の開店と同時に次々とお客さまが道の駅を訪れ、各県の特産品を見比べながら、思い思いに買い物かごへ。人気のりんごのスイーツは昼過ぎには売り切れてしまう盛況

ぶりでした。

にぎわいは閉店まで続き、皆さんの被災地への想いを乗せたトラックは、次の開催地である岡山へ旅立ちました。

●大山恵みの里づくりセミナー

3月7日・9日、保健福祉センターなわで「大山恵みの里づくりセミナー」を行いました。

初日は「食品表示のルール」、二日目は「消費者目線での商品開発」をテーマに実施しました。

自らも多くのヒット商品を開発販売されてきた講師の話は、わかりやすく実践的で、参加者は真剣なまなざしで聞き入っていました。



▲セミナーの様子

西部医師会から

一般公開健康講座の

ご案内（入場無料）

◆日時 4月19日（木）

14時～15時30分

◆会場 米子市文化ホール

◆テーマ 「メタボってなに？」

狭心症や心筋梗塞にならないためにあなたにできること

◆講師 面谷博紀氏（面谷内科・循環器内科クリニック院長）

◆問い合わせ先

鳥取県西部医師会

☎0859・34・6251

西部消防局から

枯草火災・林野火災を防止しましょう!

この時期は空気が乾燥し、火災が起こりやすくなっています。枯草火災・林野火災を防ぐために次のことに注意しましょう!

- ◆風の強い日や乾燥している日は、たき火をしない。
- ◆たき火をする時はそばを離れない。離れる時は完全に消火する。
- ◆枯草など燃えやすい物のそばで、たき火をしない。
- ◆たばこの投げ捨ては絶対にしない。



編集後記



3月16日、町内4つの小学校で卒業式が行われ、卒業生は6年間学んだ校舎をあとにしました。桜のつぼみも色づきはじめ、待ち遠しかった桜の咲く季節がやってきます。中学入学に期待をふくらませる子どもたちの姿も重なります。

さあ、いよいよ4月。春の訪れを告げる花「桜」とともに新しい保育園、予約型交通と期待の花もたくさん咲きます。

(ひろ)



大山町広報 4月号 No.104

◆発行：大山町役場

◆編集：企画情報課

* eメール kikaku@daisen.jp

鳥取県西伯郡大山町御来屋328番地

TEL 0859-54-3111

FAX 0859-54-5216

大山町ホームページ <http://www.daisen.jp/>

◆印刷：有限会社米子プリント社

毎月10日は
ノーマジ袋デー

私たちのまち（3月1日現在）

○人口：17,970人（-27）

男：8,561人（-7）

女：9,409人（-20）

○世帯数：5,838世帯（-1）

今月の税

・軽自動車税
(全期)

納期限 5月1日(火)

※期限までに納めましょう



この印刷物は大豆インキを使用しております。